



GOLD関連銘柄に乖離が発生する可能性がある

1



ことの発端は
この親子



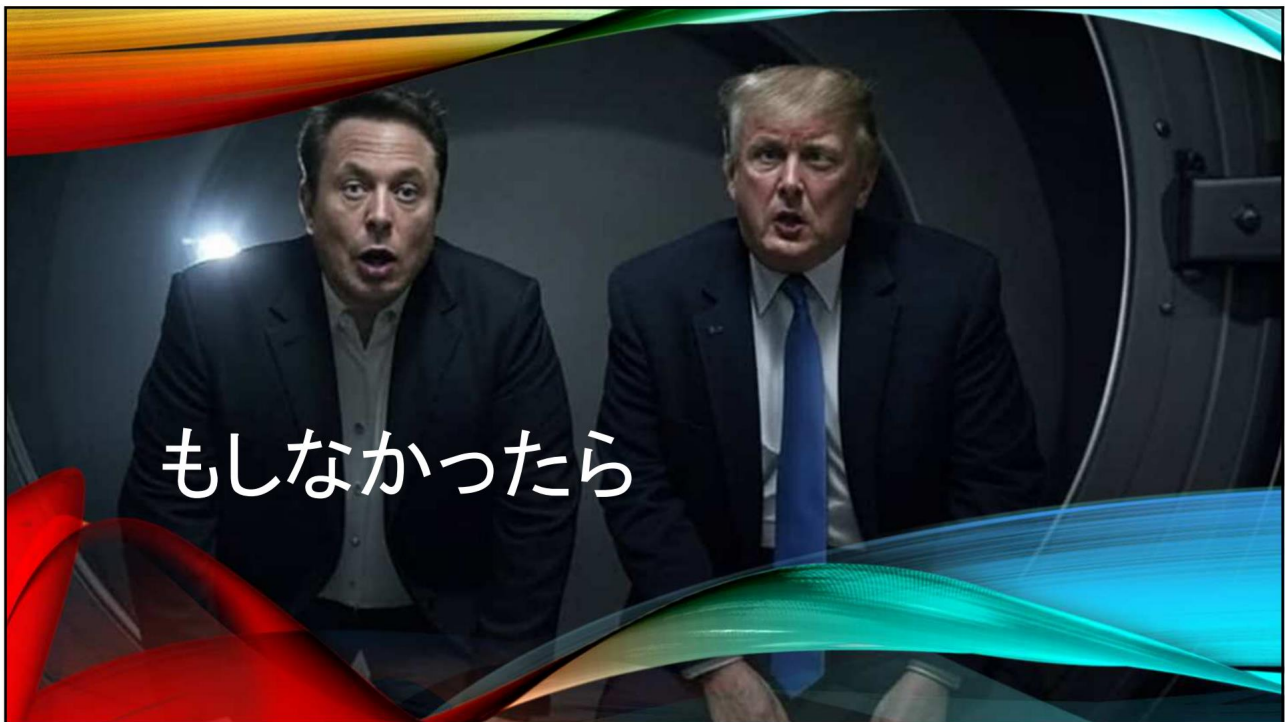
2



3



4



もしなかったら

5



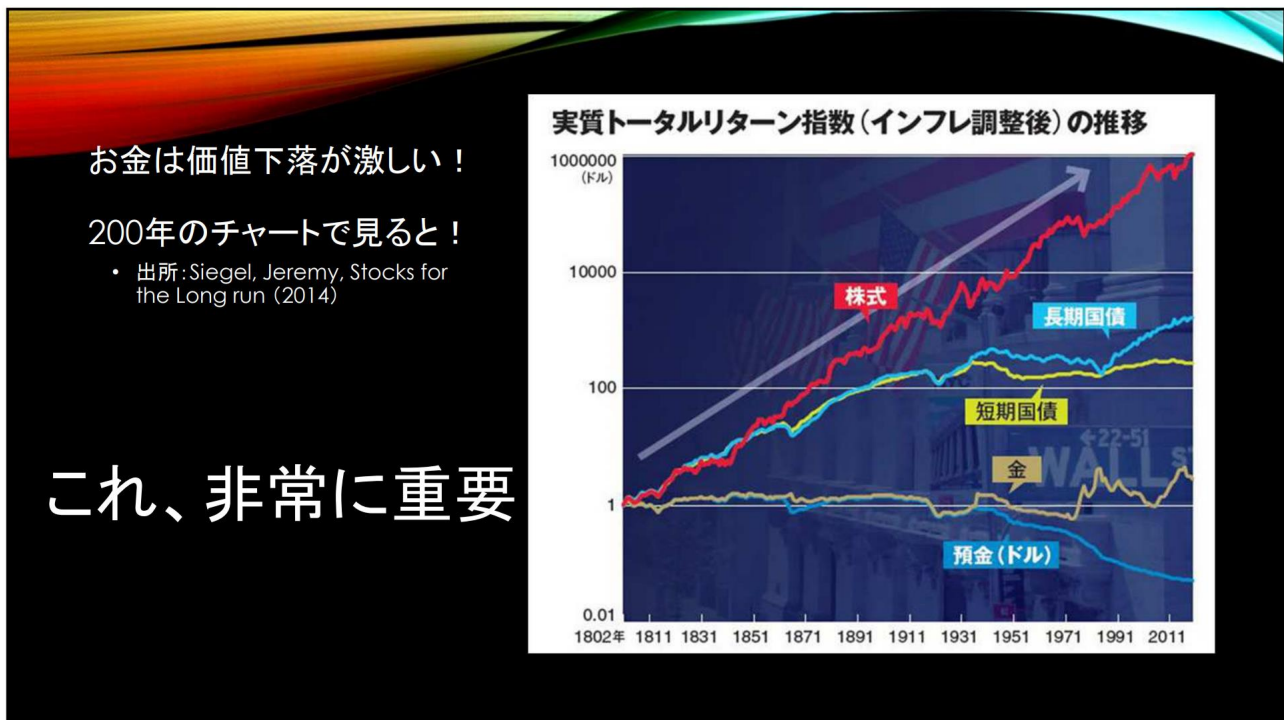
監査前

- 市場の不確実性の増加
- 山師の爆買い

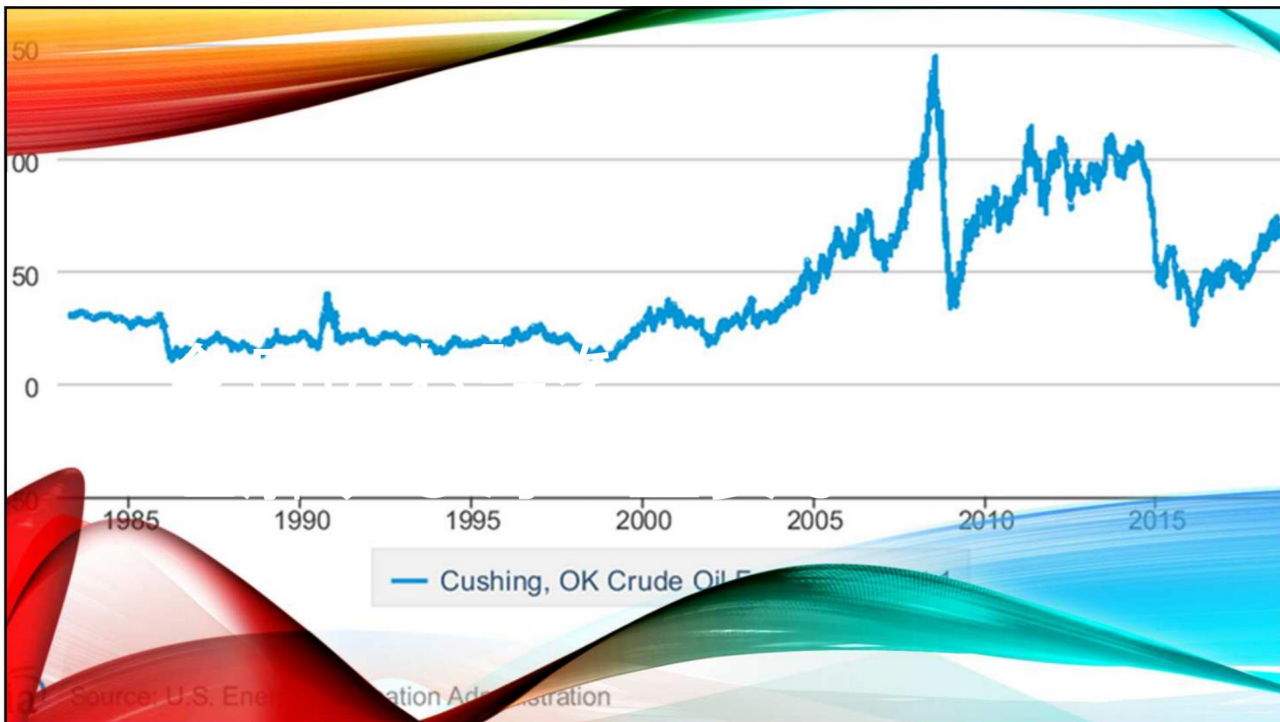
6



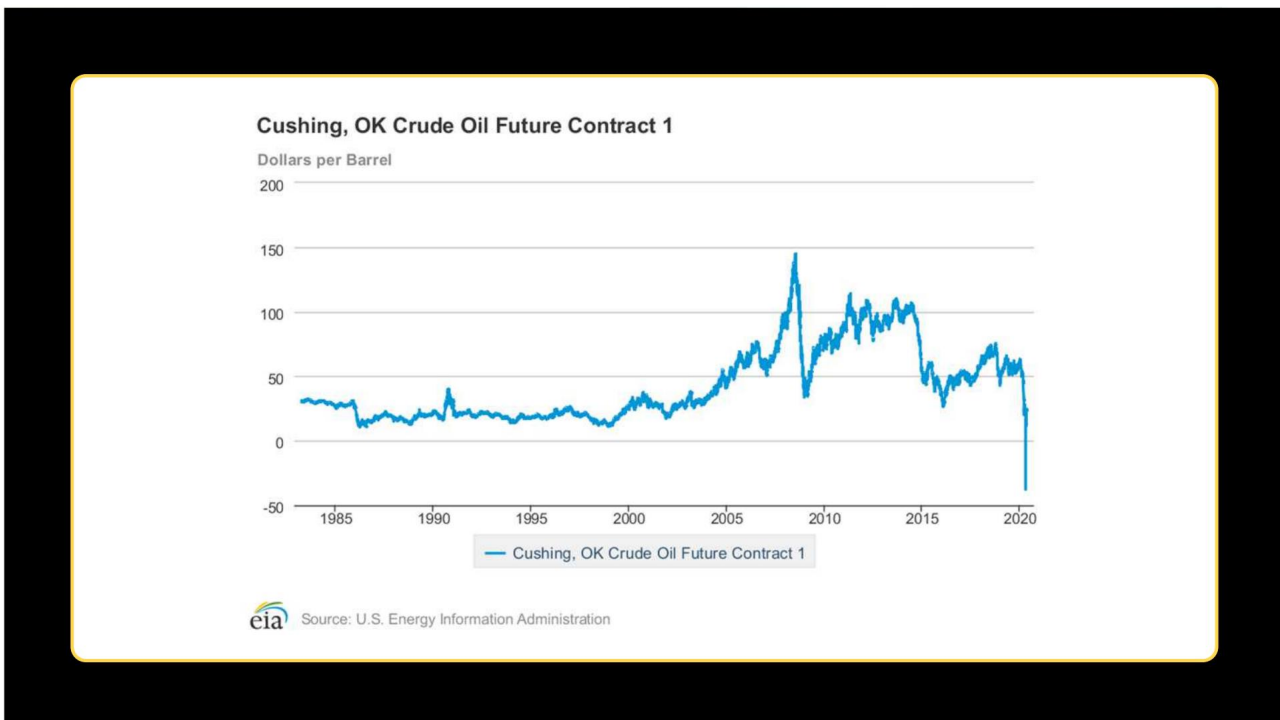
7



8



9



10

金ETF：裏付け型と連動型の違い

金ETFの2つのタイプ：裏付け型と連動型
それぞれの特徴、メリット、デメリットを解説
先物やCFDとの違いも比較

11

裏付け型とは？(PHYSICAL GOLD ETF)

- 仕組み: 実際の金（金地金を保管）を保有し、その価値に連動
- SPDR Gold Shares (GLD)
iシェアーズ・フィジカル・ゴールドETC (iShares Physical Gold ETC)
- 優れた点: 実物裏付けで信頼性が高い、シンプルで長期投資向き
- 良くない点: 保管コストがかかる、レバレッジなしで値動きが限定的

12

連動型とは？（SYNTHETIC GOLD ETF）

- 仕組み: 先物やスワップなどデリバティブで金価格に連動
- 例: レバレッジ型やインバース型ETF
- 優れた点: レバレッジ可能で柔軟性が高い、短期取引に適している
- 良くない点: カウンターパーティリスク、価格乖離の可能性

13

裏付け型 VS 連動型

- 資産の保有: 裏付け型は実際の金を保有、連動型はデリバティブ使用
- リスク: 裏付け型は保管リスク、連動型はカウンターパーティリスク
- コスト: 裏付け型は保管料、連動型は運用手数料が変動
- 価格連動性: 裏付け型は高い、連動型は状況により乖離あり
- 投資スタイル: 裏付け型は長期投資向き、連動型は短期取引向き

14

金先物（FUTURES）

仕組み: 将来の金売買契約（証拠金取引）

違い: ETFはファンド、先物は契約そのものを取引、レバレッジ高く、満期あり

優れた点: 高いレバレッジ、流動性

良くない点: ロールオーバーコスト、複雑

15

CFD（差金決済取引）

仕組み: 金価格変動の差額を決済

違い: ETFは長期保有可、CFDは短期投機的、ブローカーとの契約

優れた点: レバレッジ調整可能、手軽

良くない点: スプレッドコスト、信用リスク

16

選び方のポイント

裏付け型: 長期
保有、安全性重
視

連動型: 短期取
引、レバレッジ
活用

先物/CFD: ハイ
リスク・ハイリ
ターン狙い

結論: 投資目的
とリスク許容度
で選択

17

相場を監視

18




金ETF（裏付け型ETF）

理由: 裏付け型金ETFは物理的な金に裏付けられており、金価格に直接連動する設計。

観察ポイント: 金ETFの価格とスポット金価格のスプレッドを監視し、市場の信頼性を確認。

19



金先物取引

理由: 将来の金価格を予想して取引されるデリバティブ商品。

観察ポイント: 先物価格とスポット金価格の差をチェックし、価格差の拡大を監視。

20



金CFD取引

理由: 金価格の変動をレバレッジで取引。

観察ポイント: CFD取引価格と金価格の差を監視し、流動性低下時の乖離に注意。

21



金価格と金ETF の спреッド

理由: 金ETFの価格が金価格から乖離する可能性。

観察ポイント: 日々の спреッド 変動を追跡し、拡大傾向を確認。

22



金価格と金先物 取引の価格差

理由: 先物市場での投機的な動きにより、スポット価格との乖離が拡大する可能性。

観察ポイント: 先物とスポットの価格差が急拡大するタイミングを注視。

23



金価格と金CFD 取引の価格差

理由: CFD価格はレバレッジの影響を受けやすく、市場混乱で乖離が発生しやすい。

観察ポイント: CFD価格と金価格の差が拡大する兆候をリアルタイムで追跡。

24




株式市場 (特に金鉱株)

理由: 金価格の上昇が金鉱株を押し上げるが、市場信頼性の低下で異なる動きが発生する可能性。

観察ポイント: 金鉱株指数（例: GDX）と金価格の相関関係を監視。

25



債券市場

理由: 金価格上昇時、投資家が金へ資金をシフトし、債券価格が下落（利回り上昇）する傾向。

観察ポイント: 米国債利回りと金価格の逆相関の強まりに注目。

26



監視のポイント

金関連商品の乖離: 金ETF、金先物、金CFDの価格とスポット金価格の乖離を監視。

市場全体の動向: 株式市場や債券市場の動向を監視し、金価格との相関を確認。

リアルタイム追跡: 先物やCFDの急変動を見逃さないようにする。

27



リスク管理と投資戦略

価格上昇への備え: 金ETFや金先物のロングポジションを検討。

乖離を利用した取引: 金価格とETFや先物のスプレッド拡大時に裁定取引を活用。

安定シナリオ対応: 過度なレバレッジを避け、ポジションを小さめに。

28

具体的な行動

ポートフォリオ調整: 金ETF、
金先物、金CFDを少量保有し
、乖離発生時に迅速対応。

情報収集: フォートノックス
やFRB監査の公式発表と市場
反応を注視。